

栃木言友会会報

交流会報告 No. 230

2022年4月1日

発行責任者：古川 元一

編集責任者：古川 元一

TEL:090-3138-1507

【目次】

表紙	「U川の鯉のぼり」(栃木市)	S S P 1
巻頭言	古川 元一	P 2~3
近況報告	栃木言友会の皆さん	P 3~6
次回交流会案内		T T P 7



この栃木言友会会報は、赤い羽根共同募金会の助成金により発行しています。

栃木言友会は皆さんが自主的に主体的、

楽しく活動できるセルフ・ヘルプ・グループです

巻頭言

ある思い出

古川 元一

2001年11月、G言友会に所属していた私は、G県T郡K村の公共施設で言友会関東ブロック大会の主催者側として準備と待機をしておりました。5年間に及ぶG言友会での活動の総括と次への行動の為に大切な大会でした。

この時からさかのぼる事6年前の夏、T都内の民間吃音矯正所にてT言友会の方とお会いし、言友会のお話をお聞きする。興味があつたら連絡をくださいと連絡先を頂いた後お別れし数か月後、お手紙を書き矯正所でお会した後、T言友会館に連れて行って頂いております。そこで言友会の皆さんにお会いし、お話を聴いて少し元気を頂いたことを覚えておりその後、T言友会に入会しております。当時、関東地方で言友会がない地域は栃木県とI県のみでした。

しかし、I県では言友会発足の準備もしている事を言友会会報で見えておりました。G言友会に参加してみたいと思うのですが、怖くて足が向きません。遠いから行けないのではなく、行きたくないから遠いのです。当時は吃音から逃げる事ばかり考えておりましたから。でも何とかしなければと言う自分もあり、会報に同封されていたB言友会主催の言友会関東ブロック大会のパンフレットを見て、勇気をもって参加しました。会場でお会いしたG言友会の方から例会に参加されては如何でしょうかとお誘いを受け、私の言友会活動は始まりました。

G言友会の皆さんは温かく迎えて下さり、親切にご指導を頂きながら活動を進め、4年目からはG言友会会長職までやらせて頂き、充実した時間を過ごす共に、栃木県でも言友会を作りたいという思いが強くなり、全国の言友会の大会や行事に参加させて頂いたことで言友会活動の経験を積むことになったのです。G言友会でも大会をしたいと思いから皆さんのご協力を頂き、大会に向けての準備に入りました。スタッフ皆さんのご協力もと無事、関東ブロック大会は終了。

そして以前より目標にしていた栃木言友会発足に舵を切り、全言連事務局のご指導の元、準備を進める中で、吃音者のつどいの会場を確保すること。駅が近いことがベスト。後援名義申請の資料作成では全言連事務局から今までに後援名義申請に使用した資料を送って頂き、栃木・吃音者のつどいの後援名義申請書類を作る事が出来ました。申請が許可され、初めて

のつどいの開催なので各行政機関に出向いての説明が必要だとお話があり、お伺いする時は「何時に行きます」のではなく、「何時から何時の間に行きます」と時間に幅を持って電話をしてから伺うようにとても詳細なご指導もあり、後援名義も無事許可されております。

つどいのポスター原案作成後、印刷する時は民間の印刷会社からは依頼する前に見積もりをもらう事や市役所の障害福祉課に内容を話せば無料で印刷機を借りられることも可能なので聞いてみて下さいとここでも親切の連絡を頂いた結果、印刷機を無償で借りる事が出来ております。

ポスター配布では栃木県内各地に配布する時は、私とご一緒して下さいの方や個人で動いて下さった方には大変お世話になっております。2002年にかなり時間をかけてのつどい開催の準備でしたが懐かしい思い出でした。

交流会報告

日時：令和4年3月26日(土)

場所：とちぎ福祉プラザ 401会議室

時間：14:00～16:40

交流会Ⅰ 担当：T、S

交流会Ⅱ 担当：S

参加者：F、S、TM、T、古川

(敬称略) 合計5名

1. 近況報告3分間スピーチ(今年1年の目あてを漢字1文字に書くと？ または日本製のオススメ商品)

TM：SのK町から来ましたTMです。

3

今年の漢字は、あいかわらず足が痛いので、健康の「健」です。

オススメの日本製の商品はフリーマーケットで買った「N鉄器のやかん」です。

T：1月末にO株系のKウイルスに罹りました。妻からで、妻は職場内からでした。症状は少し咳が出て、熱っぽい位でした。検査を受けた病院から保健所経由で連絡がありました。Uのホテルにて1週間の療養でした。考えようによっては不謹慎ですが、良い休養になりました。

今年一年の目あてを漢字一文字では「楽」楽しもうです。大変なこともあります。楽しんでするという事も頭に入れようと思います。

日本製のオススメ商品、この副題を見落としていました。

車などT車を筆頭に各社優れていると思いますが、わかる範囲で言いますと、大創など

の100円ショップ店 製品の種類が多く安価で良いかと思えます。

例会で紹介させて頂いた時は、家にある物で最近重宝して使うTGという農具。厚い長方形の鉄板で木の柄がついています。古い時代に親が山などを開墾する際に、木の根っこを切る時に使っていました。今は重機を使いますが、以前は人力でした。私は最近家の周りを整備する時、木の根がある場合これを使います。家庭菜園用のもホームセンターなどで売っていますが、昔の鍛冶屋（かじや）製のは、また違います。

F：昨年4月の総会以来、こちらのとちぎ福祉プラザに来ました。

2月中旬、家のお風呂が使えなくなっていました。

ボイラー（湯沸し器）が壊れたようです。朝洗顔している時、お湯が水に変わりました。スイッチ入れようと液晶を見たら画面が黒くなっていました。

懇意にしている近くの電器店に電話したら、社長が来てくれ、家の裏側のボイラーを分解して、基盤がこわれているようだという話でした。基盤を注文して届くまでリセットボタンを押せば何とか使えるかもしれないと話されましたが、数回で駄目になりました。時間がかかるでしょうとの事で、お風呂が使えなくなり、食器等の洗い物も水になり今年の冬は寒いのに参りました。電器店は少しでも早く直した方が良くと話され問屋ではなく工場に直接電話をして基盤を取り寄せてくれて、思ったよりも早く直ったのです。

入浴はO町内の入浴施設に夫で1日おきに通いました。

入浴希望者は前日に電話予約して、午前・午後にそれぞれ20人まで入場制限がありました。施設は広くて綺麗ですが、脱衣場、大浴場には黙浴と貼り紙があるのに関わらず、マスクせず大きな声で会話する人もいて、不快に感じました。合計5回通いました。

おすすめの日本製品は、T魔法瓶のステンレスボトルです。こちらの水筒をもう10年以上使用しています。中のゴムパッキンは300円位で1度交換しました。保冷、保湿、飲み口など見た目もデザインよく、使い心地よいです。あとはZ印マホービンの小さなポットです。保温、デザインも優れており、上部も分解して丸洗いできて軽量で、働いていた時、昼にスープやコーヒー飲むとき、助かりました。

2社は歴史の長い企業であり、良い製品を生み出し世に送り出してしている気がします。

古川：栃木県栃木市の古川元一です。今月車検に行ってきました。9年目に入ります。購入した9年前の春（4月中旬）、両親の法事と交通安全祈願を兼ねて、F県AW市にありますお寺様にへ向かいました。春の彼岸も済み、雪の心配も無く、気候的にドライブには良い時期です。ところが栃木県北部にさしかかった頃、雲行きがあやしくなってきたのです。空が暗くなって来てとうとう雪が降ってきたのです。Kインターで雪の為、通行止めになり一般道で運転することに。ところが高速道路を走っていた車が一般道に降りた為、渋滞で前に進まず、予定していた時間にお寺様に着くことが出来なくなってしまいました。F県K市在住の姉夫婦が先にお寺様に入っておりましたので、電話で理由を話し住職と姉夫婦で法事をしてもらったことがありました。季節外れの雪には困った時でした。

3月19日(土)、F県AW市へお墓参りに行く予定でしたが、地震の影響で取りやめにしております。F県K市の姉夫婦の所は、揺れも大きく被害も少しあったようです。近くに住んでいる姪が直ぐに駆け付け後片付けしてくれたようで良かったです。

仏壇が我が家にもあります。毎朝線香をあげのですが、使い捨てのライターの点火部分がとても重く(幼児使えない様に重くしているようです。)になっており、マッチに変えました。ご先祖さまもマッチで線香をつけてくれた方が嬉しいと思います。

日本製品で良いものは自動制御の装置です。携帯電話ソフト(基本0S)は日本が開発した「T」と言うソフトと聞いております。また小惑星探査機「H」の制御装置は凄いと思います。国際宇宙ステーションへ食料や燃料、必要な機材などステーションに運ぶ宇宙船、B国やO州、Rそして日本の「K」も運搬しておりますが、日本の「K」が一番失敗の確立が少ないそうです。今までに数十回ステーションに向け打ち上げておりますが失敗は1回だけです。

成功率が95%以上と言うから凄いです。日本が世界に誇れる技術だと思います。

S：皆様今日は。O市から参りましたSです。Mワクチンの反応が強くて、まだ体調は完全に戻ってはいませんが、9割は回復しましたので、夫の送り迎えで来ることができました。

交流会参加者がこれだけいらっしゃるの、来て良かったと思います。3月4日に三回目のワクチン接種をしました。三回とも主治医の医院で行いましたが、F、F、Mという順番です。ファイザーでは接種後の夜は反応が起こらず、夜遅くまで手仕事をして、ひどくなった経験があったので、Mでは夜、休むように心がけました。午後2時半の接種で、午前2時半くらいから頭痛と発熱の反応が起こりました。39度ま

で上がり、氷と冷えピタで冷やしましたが、なかなか熱は下がりませんでした。2日目夜から38度になり、3日目は37度から38度の間を揺れ、4日目に36度から37度5分くらいを揺れ、5日目に36度前後の微熱になりました。頭痛もずっと続き、接種側の脇の下のリンパ腺がずっと腫れていました。4日目までは、うんうんうなって、やり過ぎました。テレビもラジオもCDも視聴する余裕はありませんでした。

熱を下げる薬は使わず、プルーンハチミツジュースや焼き芋や卵やネギや味噌や雑炊やアイスを飲食して、がんばりました。自分の食事の用意や夫の弁当作りや夕食の用意なども3日目からはしていたので、無理をしていた形になり、長引いてしまいました。でも、体の中で、Fの1.5倍の防衛軍ができていると思うと、有難いと思いません。

次に日本製の優れものを持ってきました。まずはスケッチブックです。どれもセリエで百円プラス税で買い求めました。どれもK製品でSの工場で作っています。これは10枚シートの厚め、これは子供がお絵かきに使う枚数の多い薄め。この水色の表紙の物は針金わっかでとめられた自由にめくりやすい15シートの物。そして薄茶色の表紙の30シートの物も使い安いです。

4. 感想

TM：ここの所テレビを見ていてもS争の映像ばかりなので心が暗くなります。NHKの朝ドラで、KYがG歌を作り若者達がS争に行き死んでゆくことに加担した事に憤りを感じます。吃音者がG隊に行き話せないとなぐられたということでもあります。S争は二度とやってはだめです。

古川：本日の交流会お疲れ様でした。Sさんご指導の腹式呼吸、身体が温まりゆったりとした時間が過ごせるようで自分に自信がつく良いです。Tさんご指導の自己紹介とスピーチ練習、やはり月1回の短い時間ですが実施することで話す勇気が出てきてとても良いです。今回は数ヶ月ぶりの実施でしたから尚です。

Sさんご指導の「有難うを声に出して伝えよう」紙に書く事で、ありがたいの重みや大切さが伝わってきて貴重な時間でした。また、筆がとても書きやすかったです。

Fさんの日本製品の紹介でT魔法瓶の製品を持参され、見て貰いながらの説明はとても良かったです。本日も遠方のS県から来てくださったTMさん、お忙しい中、時間を作って本日の交流会に参加してくださったTさん、Sさんありがとうございました。お陰様で楽しく充実した時間が過ごせたことに感謝します。

T : 久しぶりの対面での交流会、オンラインでの交流会も良いですが、皆さんの元気なお顔を見ながら良かったです。TMさんSからお疲れさまでした。
これからもKに負けず皆さんとお会い出来ればと思います。

F : 1年ぶり位にU市の会場に参加しましたが、やはり直接会えるのは良いと感じます。
Tさんが英語スピーキング試験に関する新聞記事を持参して参加者全員に配ってくださいました。貴重な資料をありがとうございました。自分の時もこういう配慮があれば英検の受験をあきらめなかったかもしれません。

次回交流会は4月24(日) 14時00分より交流会を開催します 会場はとちぎ福祉プラザ会議室です

4月交流会では第19回 栃木言友会総会が開催されます。
皆様のご参加お待ちしております。

栃木言友会会費納入先、お近くの郵便局から

郵便局口座番号 00190-1-760304 口座名称 栃木言友会

会費納入 購読会員：KG、G、KT (敬称略 納入順)

GF様より御寄付 8000円を頂きました。ありがとうございました。

5月22日(第4日曜日 小山市立生涯学習センター)

6月26日(第4日曜日 小山市立生涯学習センター)

次回オンライン交流会のお知らせ

日時・開催場所：4月24日(日) とちぎ福祉プラザ 4階 403会議室
14時00分～16時30分 栃木言友会交流会
〒320-8508 宇都宮市若草1-10-6 TEL028-621-2940
1階の案内は栃木言友会交流会になっています

交流会内容：近況報告 「カード決済 クレジット派・電子マネーカード派？」

交流会Ⅰ：「第19回 栃木言友会総会」 担当：古川

交流会Ⅱ：「吃音改善研究会」 担当：T

連絡先 〒329-4425 栃木県栃木市大平町新 1385-33 古川元一

携帯 090-3138-1507 E-mail: genyut@mocha.ocn.ne.jp

栃木言友会ホームページ <http://tochigi.sakkt.net/index.html>